

科目区分	専門教育科目	科目名	保育内容「環境」		科目コード	18Y550	担当者	松尾 公則			
対象学生	幼児教育学科 1年生		学期区分	後期	単位数	1	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	必修				
						免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
身近な事象や自然環境について学び、保育の中で子どもが物の性質や形、数量などに興味を持ち、生命の尊さを感じることができるような遊びを計画するための基本的な知識や遊びを習得する。						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	領域「環境」の内容を理解する										
2.	身近な昆虫や動物との関わりの重要性を理解する										
3.	身近な環境問題について理解する										
4.						○	○	○	◎	○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（40%） 提出物（60%）					
講義 毎回の講義のまとめプリントの作成											
準備学修						課題等への対応					
毎時間配布する講義内容のプリントを確実に理解し記憶しておく（一週間2時間程度）。講義中に間に合わなかった分については確実に完成しておくこと。						試験については解答を研究室前に添付しておくので見ておくこと。 まとめのプリントは毎時間返却するので確認すること					
授業計画											
第1回	ガイダンス（自然観察の仕方、自然と触れ合うことの大切さ）										
第2回	幼児教育における環境の捉え方										
第3回	環境の成り立ちⅠ										
第4回	環境の成り立ちⅡ										
第5回	環境の成り立ちⅢ										
第6回	昆虫とは										
第7回	昆虫標本の観察（蝶、カブトムシ等）										
第8回	ダンゴムシの観察と遊び										
第9回	脊椎動物の分類とスケッチ										
第10回	地球温暖化										
第11回	紫外線の影響										
第12回	酸性雨										
第13回	動物の行動										
第14回	生物の種と多様性										
第15回	長崎県の生物相の特徴										
試験	定期試験を実施する										
教科書	毎時間プリントを配布する				受講生へのメッセージ	毎時間プリントを配布し、いろいろな環境（しくみや環境問題）					
参考書等	なし										